

# ネットワーク稼働状況概要が空白のとき Prime Collaboration 保証 ( PCA ) を解決して下さい

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

この資料にネットワーク稼働状況概要が空白であるまたは globaladmin ユーザがロックアウトされる PCA の問題を解決する方法を記述されています。

ヨセフ Koglin によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

## 前提条件

### 要件

Cisco は PCA に PCA のナレッジおよび root アカウント ログインがあることを推奨します。

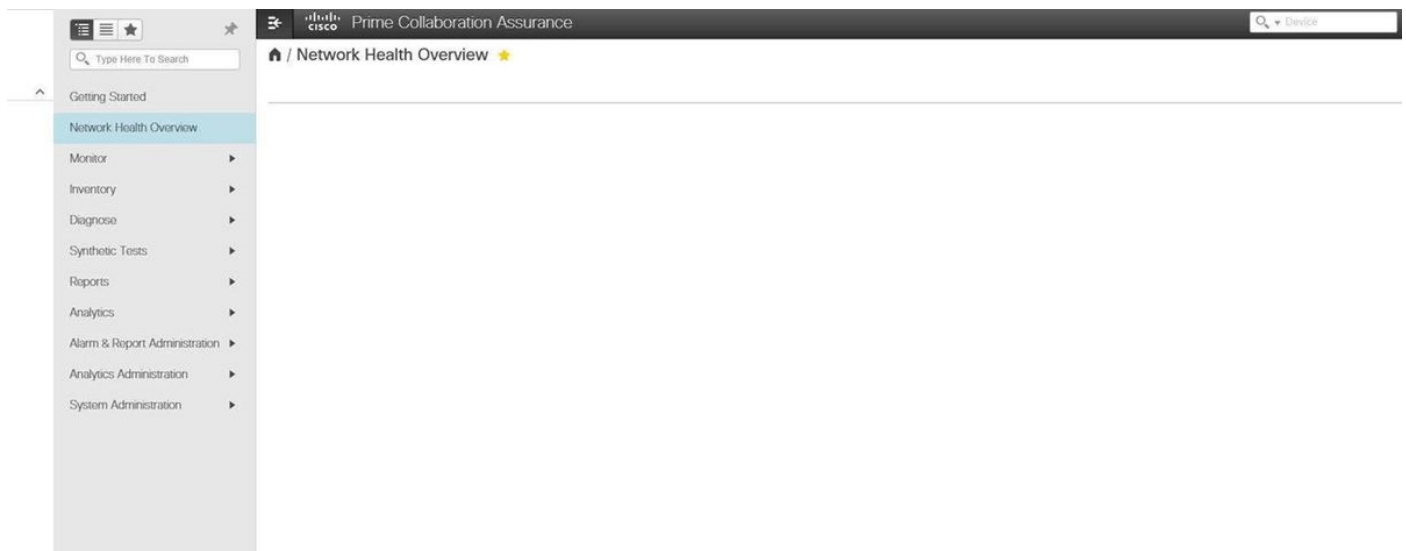
### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はあらゆる仕様 PCA バージョンと関連していません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 問題

ログイン TP PCA、ネットワーク稼働状況概要空白である時イメージに示すように。



## 解決策

PCA Command Line Interface ( CLI ) および使用ポート 26 へのルート ユーザとしてステップ 1.ログイン。

ステップ 2.は `cd /opt/emms/emsam/conf/wapcontext/wap/datastore/emsam/xml/prefs/` と入力します。

ステップ 3. `ommand ls` を-I 実行して下さい。

注: globaladmin ユーザが次のステップに進むのを見るように確かめて下さい。

ステップ 4. `comman mkdir /localdisk/tmp` を実行して下さい。

ステップ 5.コマンド `mv globaladmin /localdisk/tmp` を実行して下さい。

ステップ 6. RIN コマンド `ls -l`。

注: globaladmin ユーザをそこにありません確認して下さい

ステップ 7. globaladmin ユーザおよび問題として再度ログインは現在解決されています。